

農林水産分野における総合的環境情報表示のあり方 調査・検討事業（新規）

【6（0）百万円】

対策のポイント

欧米諸国の総合的な環境情報表示の動向を調査し、農林水産物の総合的な環境情報の表示に係る国内における対応方針等を検討します。

<背景／課題>

- ・ EU諸国では、地球温暖化ガス排出量、水使用量を含む複数の指標を組み合わせた総合的な環境表示制度を進めてきており、フランスでは施行テストが開始されています。また、国際的な大手流通業者の中には、自社が取り扱う商品に関してライフサイクルにおける環境への影響を考慮することを方針として打ち出す等、国際的に環境情報を重視する傾向があり、総合的な環境情報表示の導入に向けた動きが進んできています。
- ・ 今後、国産農林水産物の海外への輸出を拡大・定着させていくに際し、欧米諸国の市場で要求されてきている総合的な環境情報表示の動向を把握すること、さらに、この動きに合わせて我が国の実態を加味した総合的な環境情報表示のあり方を検討することが必要となっています。

政策目標

農林水産物の総合的な環境情報表示の国内における対応方針を取りまとめる（平成26年度）

<主な内容>

欧米諸国の市場で要求されてきている総合的な環境情報表示の動向を調査・分析し、専門家による委員会を開催して、我が国の実態を加味した総合的な環境情報表示のあり方の検討を行います。

補助率：定額
事業実施主体：民間団体等

[お問い合わせ先：大臣官房環境政策課（03-6744-2017）]

背景・課題

フランスなどEU諸国では総合的な環境情報表示制度の導入が検討されている

Performance level B vs. Performance level C vs. Performance level A

ENVIRONMENTAL IMPACT ABCDE

気 候 変 動
水 利 用
資 源 の 枯 渇

etc.....

環境影響について進む消費者とのコミュニケーション

欧米の流通企業では複数の環境情報を総合的に商品に表示する動きがある。

環境への負荷が少ない商品の選択へ

- ・我が国においては、CO2の表示の取組が一部で始まっているが、海外では総合的な環境表示制度の導入が検討されている。
- ・今後、欧米諸国での環境情報表示の取組が高度化、一般化する場合は、未対応の我が国の農林水産物は欧米市場への輸出等で不利な状況になる恐れ。

事業内容

欧米諸国における農林水産分野の総合的な環境情報表示の動向調査

→ 環境情報表示を用いた消費者とのコミュニケーション方法の実態と企業の動向の把握

農林水産物の総合的な環境情報表示に係る国内における対応方針等の検討

CO₂ 115kg } 6 km

EAU 6,2 litres } 15 s

ECO SYSTEMES 2,66 m² de biodiversité

Product Environmental Footprint (PEF)

事業効果

欧米諸国の環境情報表示の動きに対応することによる我が国農林水産物の円滑な輸出環境の確保(競争力の確保)